→ 公明党 横浜市会ニュース 第59号 <mark>公明党横浜市会議員団 〒231-0017横浜市中区港町1-1 TEL**671-3023** FAX**681-2060 http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com**</mark>

民、民主、みんなの党、共産、ヨコ

マ会の全ての会派の賛成によ

浜市市民協働条例」が公明、

自

公明リードの議員提案条例

公明党が主導して提案した「横



賛成多数で市民協働条例が可決された(6月21日本会議場)

例」としました。

す。 た条例

部改正して、「横浜市市民協働条 「横浜市市民活動推進条例」を全また、市長の提案だった既存の 的政策是

Vol. 13



1965年竣工の矢上川・一本橋 上田いさむ県代表とともに西区岡野町 交差点近くの新田間橋を視察 施設の長寿命化と全体コストの節



横浜市会議員〔港北区選出〕 望月やすひろ

は61橋。そのうち古くは1960 を行う予定です。 行うことによって老朽化を防ぎ、 橋。こまめな点検と維持・補修を 年代に架けられた橋りょうが11 がありますが、港北区の橋りょう 災害時の安全を確保するとともに 市内には1700もの橋りょう

れる昨今、一刻も早く取組を実施 済の活性化と雇用の拡大につなが する必要があります。 ります。首都直下型地震が想定さ 減に役立つものです。 災害に強い街づくりは、 地域経

加納 重雄 瀬

安西英俊(港南)

(港北区日吉と川崎市幸区に跨がる)















太〔鶴見







仁田 昌寿 南区



新しくなりました委員会構成が

源波 正保

福島直子印図 会が地域づくり

Tel.045-664-2525 Fax. 045-664-2828

~便利な暮らしの情報ガイド~

中島光徳(戸塚区)

和田卓生和

斎藤 真 一(都

行田朝仁 (青葉

●時間/8:00~21:00 (土・日・祝日を含む毎日) ●Eメール/callcenter@city.yokohama.jp

横浜市民協働条例」を市会本会議で可 い「見直し条項」を取り入れ、

市民と行政の

真のパ

ートナーシップめざして

例として初めてのことです。 政策条例です。また、既存の条例を全部改正する議員からの提案は全国 的に珍しい試みです。さらに、 今回の「市民協働条例」は、 横浜市会として議員から提案した本格的な 見直し条項を明記したことも横浜市の条

れました。

り、6月2日、

横浜市会で可決さ

既存の条例を全部改正

政の応分負担」「自主自立事業」 本柱である「契約による協働」「行 この条例は、 市民協働事業の4

一 提

案制

度 国で初め て規定し を 全

提案理由を説明する 和田卓生議員 で

3年ごとに見直し

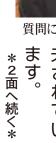
さらに、 全国でもあまり例のな

ごとに条文を見直すことにし、

常

3 年

質問に答える斉藤伸一議員 況に適合し るようにエ た条例とな 夫されて に社会の状 い



【団長談話】

公明党市会議員団 団長 仁田 昌寿

制度の不備を指摘する声が寄せら な基本事項の規範が整いました。 いましたが、新条例の制定で、 いていない等、従来りら、協働の原則に基づら、協働の原則に基づ 可せられ 必 要

ことは、 ることと考えます。 展することを期待しています した結果、 また、議員が提案し議員間で質疑 議会のあり方として意義あ 大多数の賛同が得られ た

横浜市が協働型社会へと進